

## 配列の練習

配列の練習として、要素数 50 個の配列中の最大値、最小値、平均値を求めよう。

### 方針

1. 変数 `max`, `min`, `sum`, `ave`、および要素数 50 の配列 `a[50]` を用意する。  
型はどうしますか？
2. 配列に値を入れる。ここでは数当てゲームで使用した乱数を使って、たとえば以下のように、配列に 0 から 99 までの値を入れる。

```
for (i = 0; i < 50; i++)  
    a[i] = rand() % 100;
```

ただし、毎回同じ乱数列にならないように、以下のようにはじめに乱数の種を設定しておく。  
これは上の `rand()` を使う前に実行しておく。

```
srand((unsigned)time(NULL));
```

なお、この `srand` 関数や `time` 関数を使うには、プログラムの最初のところで、

```
#include <stdlib.h>  
#include <time.h>
```

を書いておく。

3. `max`, `min`, `sum` の初期値はどのようにしたらいいか？
4. 以前の授業でやったように、最大値、最小値、総和を求める。
5. 平均は総和を 50 で割ればいいですが、小数点以下 1 桁まで求めたい。どうしますか？

(注) `max` や `min` として値そのものを覚える代わりに、何番目の要素かという配列の添字 (インデックス) を覚えてもいいだろう。(実はこの考え方が選択法につながります)